

史学委員会歴史認識・歴史教育に関する分科会（第25期・第4回）
議事要旨

日時：2022年3月26日（土）10：00～12：30（オンライン形式）

参加者：〔分科会委員〕栗田禎子、久留島典子、鈴木茂、中村元哉（以上、役員）、
長志珠絵、大日方純夫、川島真、君島和彦、久保亨、小嶋茂稔、坂井俊
樹、佐野正博、辻田淳一郎、姫岡とし子、平野千果子、星乃治彦、水羽
信男、桃木至朗、柳原敏昭、若尾政希（＝以上、20名）

議題

（1）前回議事要旨の確認

前回議事要旨の確認を行い、承認された。

（2）歴史認識・歴史教育のあり方をめぐる審議

「グローバル化時代にふさわしい歴史認識の検討」というテーマのもとに、
5名の本分科会委員（君島和彦委員、中村元哉委員、川島真委員、平野千
果子委員、桃木至朗委員）がそれぞれ問題提起を行ない、全員で意見交
換・討論を行なった。

（3）今後の活動方針・内容をめぐる審議

本分科会の今後の活動方針・内容について審議を行なった。現在の社会に
おける歴史認識・歴史教育をめぐる課題と展望に関して包括的な議論・提案
を行なう公開シンポジウムを秋に開催すること、また同テーマに関する本分
科会での審議結果と見解をとりまとめ、今期中に意思表示をめざす方針を決
定した。

（4）その他

次回分科会は5月もしくは6月に開催することを決定した。